

対象年度	令和 7年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	ふるさと結城応援寄附金推進事業					予算事業名	ふるさと結城応援寄附金推進事業費
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分
			07	01	03	2501	経常経費
総合計画体系	みんなの協働で進める 持続可能な行政を目指そう 自立した行政経営の構造づくり 自主財源の確保と経費削減合理化等による財政の健全化					事業の区分	主要事業 重点事業
						担当課係等	商工観光課 ふるさと納税推進係
事業期間	継続 (平成20年度～ 年度)						
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】	ふるさと結城応援寄附金制度を推進することにより、新たな自主財源の確保・増加が見込まれる。また、返礼品を地域特産品とし、市内事業者が取り扱うことで地場産業の育成及び地域活性化が推進される。					【事業開始のきっかけや他市の状況など】	国が平成20年度に同制度を設置したことに伴い、各自治体で取り組みが開始された。同制度の効果から、各自治体ではより多くの寄附金を収集するため、返礼品の質を向上させており、返礼品競争が発生している事態である。
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】	・専門インターネットのシステム (ふるさとポイント等) を運用し、集客・寄附申込み・寄附決済・入金管理・顧客管理・配送管理・出力帳票を一括処理する。・公金収納代行サービス(カード決済・ゆうちょ振込・コンビニ決済等)を運用し、利便性向上と寄附額の増加を図る。・返礼品 (地域特産品) を市内事業者から公募し、充実を図る。【寄附実績】 H27年度：962千円/32件 H28年度：25,502千円/1,989件 H29年度：14,970千円/972件 H30年度：8,743千円/528件 R元年度：17,799千円/1,021件 R2年度：167,274千円/9,543件 R3年度：78,264千円/2,785件 R4年度：118,624千円/5,816件 R5年度：122,885千円/5,032件					【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】	寄附者、返礼品取扱事業者、市
					【事業をとりまく環境の変化】	国では過熱する返礼品競争に歯止めをかけるべく制度改正を行い、令和元年6月より、返礼品の基準が明確に定められ、返礼割合の平準化が図られた。	
【令和 7年度 事業内容】			【令和 8年度 事業内容】			【令和 9年度 事業内容】	
・ふるさと納税制度の利用促進 ・返礼品の拡充			・ふるさと納税制度の利用促進 ・返礼品の拡充			・ふるさと納税制度の利用促進 ・返礼品の拡充	

■事業費

		R05年度	R06年度				
財源内訳	国庫支出金	0	0				
	県支出金	0	0				
	地方債	0	0				
	その他	0	0				
	一般財源	70,567	101,447				
歳入計 (千円)		70,567	101,447				
歳出内訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)				
	07 報償費	39,491	60,000				
	08 旅費	0	7				
	10 需用費	974	1,302				
	11 役務費	1,421	2,988				
	12 委託料	8,080	14,347				
	13 使用料及び賃借料	13,054	22,803				
	25 寄附金	7,547	0				
	歳出計 (千円) (A)		70,567	101,447			
	伸び率 (%)			43.75			
備考							

# 令和 5年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標	インターネットサイトシステムの運用	件	目標	8.00	10.00	11.00
			実績	9.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	寄附額	千円	目標	200,000.00	200,000.00	250,000.00
			実績	122,885.00	0.00	0.00
	ふるさと結城応援寄附金の寄附額		目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	国の制度に基づく事業であり、事業の推進は市のプラスになる。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市が実施する事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	他の自治体でも採用している効果的な手法である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	申し込みサイトを増やし、システムを活用することで効率性は向上している。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	魅力的な返礼品を増やし、効果的なPRを図っていくことで更なる成果向上が期待できる。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	返礼品や申し込みサイトを増やしているが、目標値の寄附額には達しなかった。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
<p>国では、過熱する返礼品競争を危惧し、制度の見直しを図り令和元年6月より返礼品の基準を定め標準化を図った。しかし、寄附者の買い物思考の高まりによる返礼品競争が収まることなく激化しており、他の自治体に負けない魅力ある返礼品の品揃えに苦慮している。</p> <p>本市においても、魅力ある返礼品を大幅に増やすため、返礼品事業者の新規参入を募っているが、難しい状況である。</p>			
<p>対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか</p> <p>魅力ある返礼品を多数取り揃えるべく、個別訪問等を行い新規参入事業者の募集を強化していくとともに、既存事業者へ新たな商品開発を提案することにより、魅力ある返礼品を大幅に増やしていきたい。</p> <p>また、他市町村に負けない本市の魅力ある返礼品や、実際に本市に来ていただく体験型、イベント型といった観光型プランの返礼品も充実させることにより、寄附額・寄附件数の増及び本市のPRに努めていきたい。</p>			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>順調に進んでいるとは言えないことから、寄付金額を増やすための抜本的な計画や企画の立案が必要である。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり</p>